

PCI DSS セキュリティフォーラム 2018

～PCI DSS準拠・カード情報非保持化を支援～

2018年 6月22日(金) 10:00～16:40 (受付開始 9:30)

会場 東京国際フォーラム (有楽町駅前)

主催 日本カード情報セキュリティ協議会



2020年に向けたクレジットカード情報の安全確立のため、カード事業者は“実行計画”に基づき、カード情報を非保持にするか、PCI DSSに準拠することが求められています。

この“実行計画”の法的な裏づけとなる、割賦販売法の一部改正法が2018年6月に施行され、カード情報の安全管理は、加盟店にも直接の義務になります。アクワイアラーや特定の決済代行事業者(PSP)の登録制も始まります。

こうした流れの中、JCDSCでは、カード加盟店や通販企業、サービス・プロバイダーの皆さまの、PCI DSS準拠や非保持化を支援するため、このフォーラムを開催いたします。

基調講演 10:10～10:50 ホールD5

「改正割賦販売法と実行計画2018」

講師: 経済産業省 商務・サービスグループ 商取引監督課 課長補佐 原 充氏

●改正割賦販売法(2018年6月1日施行)により、全てのクレジットカード加盟店においてカード番号等の適切な管理等が義務付けられます。本講演では、改正法の概要とともに、同法が実務上の指針として位置付けるクレジット取引セキュリティ対策協議会が策定した「実行計画」(2018年度改訂版)について説明いたします。 ※ガラス棟の会場はモニター中継会場となります。

本部企画 13:00～13:40 ホールD5

「PCI DSS対応・非保持化の質問・疑問にお答え」

パネラー: JCDSC運営委員QSA、PCI コンサルタント会社 より

●SAQならスコープを自社で決めてよいか? 委託先もカード情報非保持にできる? スキャンPDFを委託先へ送信すればPCI DSS必須? ...PCI DSSや非保持化についてさまざまな質問が飛び交っています。その中から関心の高いQ&Aを、QSAとコンサルタントが解説します。

開催概要

●対象: ご参加はPCI DSS準拠対象となる、カード加盟店、通信販売企業、PSP、サービス・プロバイダー、カード会社の皆さまを優先させていただきます。

●参加費: 無料

●定員: 講演会場(ホールD5、ガラス棟会議室G402・G405・G409)により定員が異なります。申込みが定員となり次第、受付を終了いたします。

●展示コーナーでは17社による展示と、20分交代のミニ講演を行います。(D401・D503会場)ミニ講演は予約なしで自由に入場できます。

●お申込み方法: JCDSCサイトの本フォーラム申込みフォームをご利用ください。

<http://www.jcdsc.org/> (検索: JCDSC)

運営事務局: 三和コムテック(株)/ (株)GRCS/ BSI Professional Services Japan (株)/(株)ブロードバンドセキュリティ/NRIセキュアテクノロジーズ(株)/NTTデータ先端技術(株)/ソフトベンチャー(株)/日本オフィスシステム(株)

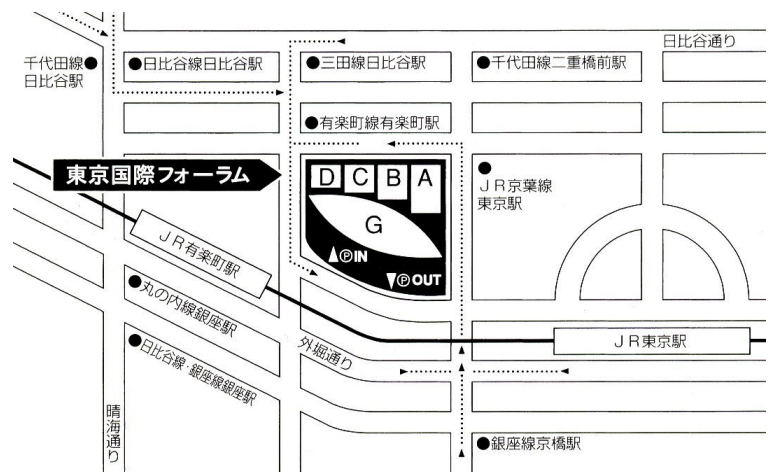
【後援】(公社)日本通信販売協会(JADMA)
(一社)日本クレジット協会(JCA)

●会場: 東京国際フォーラム

[JR線] 有楽町駅(歩1分) 東京駅(歩5分)

[地下鉄] 有楽町線/有楽町駅(歩1分)、日比谷線/銀座駅(歩5分) 日比谷駅(歩7分)、千代田線/二重橋前駅(歩5分) 日比谷駅(歩7分)

●このセキュリティフォーラムの全体受付はD館5Fです。



アジェンダ（講演の時間割と展示内容）

【講演】	ホールD5 (120席)	G402 (81席)	G405 (45席)	G409 (117席)
9:30	開場・受付開始	全体受付はD館5Fです		
10:00	オープニング、ご案内	※ガラス棟会議室(G402,G405,G409)のセッションは、お申込み人数の状況によって、会議室番号を決定し、当日のプログラムへ掲載してご案内します。		
10:10～10:50	(01) 基調講演 「改正割賦販売法と実行計画2018」 ・経済産業省 商取引監督課 課長補佐 原 充 氏	(01)基調講演のモニター中継会場 ※カード事業者以外の方からの予約は、モニター中継会場へご案内します。		
11:10～11:50	(02) 株式会社Imperva Japan 「Impervaで実現するPCI DSS準拠 データセキュリティ」	(03) 株式会社 GRCS 「PCI における自動化アプローチとGRCコネクต์のご紹介」 (04) マクニカネットワークス株式会社 「安心・簡単な非保持化実現ソリューション～P2PEとTokenization～」 (05) 株式会社アンペール 「社内機器のクレジットカード情報や個人情報の有無を手軽に検索可能」		
11:50～13:00	昼休み（展示は昼休み中も実施）			
13:00～13:40	(06) 本部企画 「PCI DSS対応・非保持化の 質問・疑問にお答え」 ・パネラー: JCDSC運営委員QSA、 PCI コンサルタント会社 より	(07) NHN JAPAN株式会社 「PCI DSS準拠のためのデータベースアクセス管理の要点」 (08) トリップワイヤ・ジャパン株式会社 「PCI DSS要件11.5 “ファイル整合性監視”の導入・運用効率化の勘所」 (09) セイコーソリューションズ株式会社 「改正割賦販売法対応！カード情報非保持化ソリューションのご提案」		
14:00～14:40	(10) NRIセキュアテクノロジーズ株式会社 「QSAとともに取り組む、 自己問診(SAQ)によるPCI DSS準拠」	(11) ジェムアルト株式会社（日本セーフネット株） 「過去導入例から見たPCI-DSSへの準拠ソリューション」 (12) エンカレッジ・テクノロジー株式会社 「審査通過はゴールじゃない！継続運用のために考えておくべき3つのこと」 (13) 株式会社リンク 「カード情報非保持化とBPO事業者向けクラウドサービス」		
15:00～15:40	(14) 国際マネジメントシステム 認証機構株式会社 「PCI DSSなんか怖くない」 ～良いQSAパートナーの見つけ方～	(15) インフォサイエンス株式会社 「PCI DSSに準拠するための、セキュリティログ管理・分析手法」 (16) 三和コムテック株式会社 「準拠・非保持とも診断は弊社に！ PCI DSS準拠診断及び非保持確認ツール」 (17) ネットムーブ株式会社 「PCI P2PEモジュラーアプローチによるクレジットカードセキュリティ対策」		
16:00～16:40	(18) セキュアワークス・ジャパン株式会社 「レッドチーム演習サービスのご紹介 - その定義・目的・効果について」	(19) BSI professional Services Japan株式会社 「PCI DSS準拠・非保持化実現に向けたスキル強化策」 (20) 富士通エフ・アイ・ビー株式会社 「PCI DSS準拠と非保持化対策から考えるセキュリティ対策の強化」 (21) ジャパンシステム株式会社 「PCI DSSに準拠するための多要素認証とパスワード管理」		

● 全体受付のD館5Fからは、5F・4Fの展示ロビーを経て、空中回廊でG館（ガラス棟）の分科会場へ通行できます。

<p>【展示/ミニ講演】 ※時刻表示はミニ講演開始時刻(20分間)、A会場はD503、B会場はD401</p> <p>(01) EASY SOLUTIONS JAPAN (A 11:00) ・ECサイト利用者を詐欺から保護/簡単導入できる属性・行動分析</p> <p>(02)三菱スペース・ソフトウェア株式会社 (A 11:30) ・クレジットカード情報の管理をサポート！「すみずみ君」のご紹介</p> <p>(03) 株式会社アイディテックジャパン (A 13:00) ・PCI-PTS-SRED認証クレジット決済端末のご紹介</p> <p>(04) NTTデータ先端技術株式会社 (A 13:25) ・PCI DSSの維持ポイントのご紹介！</p> <p>(05) 大日本印刷株式会社 (A 14:00) ・加盟店様向け改正割賦法対応と決済手段の整備について</p> <p>(06) 株式会社システムエグゼ (A 14:25) ・DB監査業務を自動化！監査設定からログ取得・分析までを楽々運用！</p> <p>(07) 共同印刷株式会社 (A 15:00) ・クレジットカード情報の非保持化支援BPOサービス</p> <p>(08) パスロジ株式会社 (A 15:25) ・PCI DSS準拠の認証環境の解説と弊社認証ソリューションのご紹介</p>	<p>(09) Payment Card Forensics株式会社 (A 16:00) ・多くの漏洩事故を調査した実績による調査・診断・コンサルティング</p> <p>(10) 株式会社松尾商店 (B 11:00) ・まさかのときにあなたを守る、PC画面録画管理！【Ekran System】</p> <p>(11) 国際マネジメントシステム認証機構株式会社 (B 11:30) ・QSAによるカード情報セキュリティ対策支援サービスのご紹介</p> <p>(12) インフォサイエンス株式会社 (B 13:00) ・PCI DSSに準拠するための、セキュリティログ管理・分析手法</p> <p>(13) 株式会社インフィニ (B 13:25) ・PCI DSS準拠に向けた、自己問診票(SAQ)作成のポイント</p> <p>(14) セキュアワークス・ジャパン株式会社 (B 14:00) ・レッドチーム演習サービスの定義・目的・効果について</p> <p>(15) 株式会社ディー・ディー・エス (B 14:25) ・PCI DSSに準拠するための多要素認証ソリューションとは？</p> <p>(16) 株式会社ブロードバンドセキュリティ (B 15:00) ・海外拠点をお持ちの加盟店・金融機関の皆様へ</p> <p>(17)株式会社ラネクシー (B 15:25) ・クライアントPC操作ログ収集・管理でPCI DSS準拠をサポート</p>
---	---

● 講演のタイトルや展示内容は変更されることがあります。詳しい案内文は、JCDSCホームページに更新します。